

てんてん



165 No.227
発行所 岡山県
責任者 岡田 昭
0883-88-52

四月に入ると桜が咲きはじめたと
おどろば、五月の便りが届きはじめ
ると、山々は「づま緑」に染まり、本
当に、「祖谷はなんぞ、ええ所ぢや」と
実感し、ほんとに「めくめく」し
てくる。

そんな祖谷の春のはじまりですが、知
てるつもりでも知らない事ばかりです。
それは、祖谷の山々に、「これ程多くの
タムシバがある事をはじめと
知りました。

何ヶ所にはあり事は知っていま
しですが、今年も「あつこ」に
まこ」という程、あつこつちに
白く目立ちました。

多い所では、まるで残雪
じやないかとおも
う程、まっ白い
祖谷のしん配の人
むびつくりする
程

わく

わく

まの多さ
でした。
タムシ
バの数が散
りはじめ
と、次には

まだ、白い花が。
今度にはアオダモです。
あれ、何のせいで、ってよ
聞かれる程、あつこつち
で白い、綿の様な花が

どき

どき

咲きほころびます。
ちよつとした崖の所に
白が目立ちています。
こんな多いとは、知
りませ
んぞし
たよ。

不思議はくろい多く見かける合子です。
かいつぱい咲いています。

もくかくとら、今年も「木のせいで」が多
く咲くにやうな感じがする。
ただ、リターンして2年以上になるのに
今年も気がつかないのか知るかどう
か……

毎年同じ様に季節がめぐってきくは、
「山程」の変わり、気になれば、なにかがあ
るのでは、と「トキドキ」します。春は、
なんぞでもない日常、なんにもない、この大切

さをこみこみ感じることが、地震の予感。
ただ、自然が災害を心配することは、はじまら
ないのぞ、「はらはら」は、春の嵐に
喜びを感じて、今を大切に生きてい
たいものです。

はら

はら

※また、それ程
目立ちはじめ
いけど、今年春
よく見かけるのが



遠望合落

負けるよ

連日、九州熊本、大分方面の地震の予
報。心痛みます。

美女美子の皆さんをはじめ、九州の知人
の皆さん、災害に負けて、生き延びて
下さる。連日、地震が続く、安心し
て、生活できないう状況が続いてま
すが、頑
張ります。

何となくあげられませんが、気持ちだけは
九州へ向っています。
祖谷の方面からも、何んとかの支援を
したいとおもっています。
災害に負けるよ、自分に負けるよ、